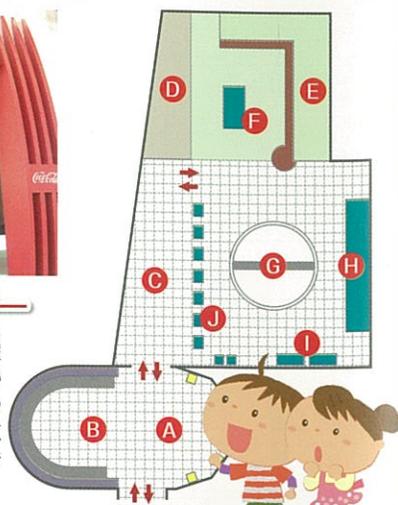


Coca-Cola West ようこそ グリーンパークえびの えびの工場



㊦センターサークル

キャンペーンなどで使用してきた、歴史上たいへん貴重なグッズを展示。

㊨歴史ショーウィンドウ

歴史を知ることができ年表に沿ってポスターやボトル・缶・おもちゃ・グッズなどを展示。



㊩セレクトグッズコーナー

記念ピンズ、コレクターカード、アメリカイベント記念ボトル、限定品コレクションなどを展示。

㊪ベンディングマシンコーナー

1900年代前半のアメリカ製、1970年代の日本製の自動販売機を時代の流れに沿って展示。

コレクションギャラリー

コカ・コーラが生まれた時から「胸躍る楽しさ」をテーマに、今までの懐かしい自動販売機や、古いポスターやボトル・缶・おもちゃ・グッズなど700点以上の小物や貴重なコレクションを展示しています。



㊫CSR展示 当社の地域貢献活動の一部を紹介しています。



㊭コレクションストリート

国内外で使用した、鉄製の屋外用板類を、アーチ型の通路にボリューム感たっぷりと展示。



㊮大型ショーケース

昔なつかしの缶やビン、キャンペーングッズから、ボトルコレクションまで見ごたえ十分のコーナー。



㊯ソーダファウンテン

シロップをその場で炭酸水で割って販売していた、誕生当時の販売スタイルを再現。



㊰リフレッシュフロア

アイスクレーターを改造したソファやレトロなゲーム機、大型アートポスターなどを展示。



㊱マガジンケース

アメリカの雑誌「LIFE」に掲載された広告(およそ130点)を展示。

ショップ

オフィシャルグッズショップです。おみやげや記念にいかがですか。



シアタールーム

104名収容、270インチの大型スクリーンでは、えびの市の自然やえびの工場、コカ・コーラの歴史(学生向け)などを紹介。

試飲コーナー

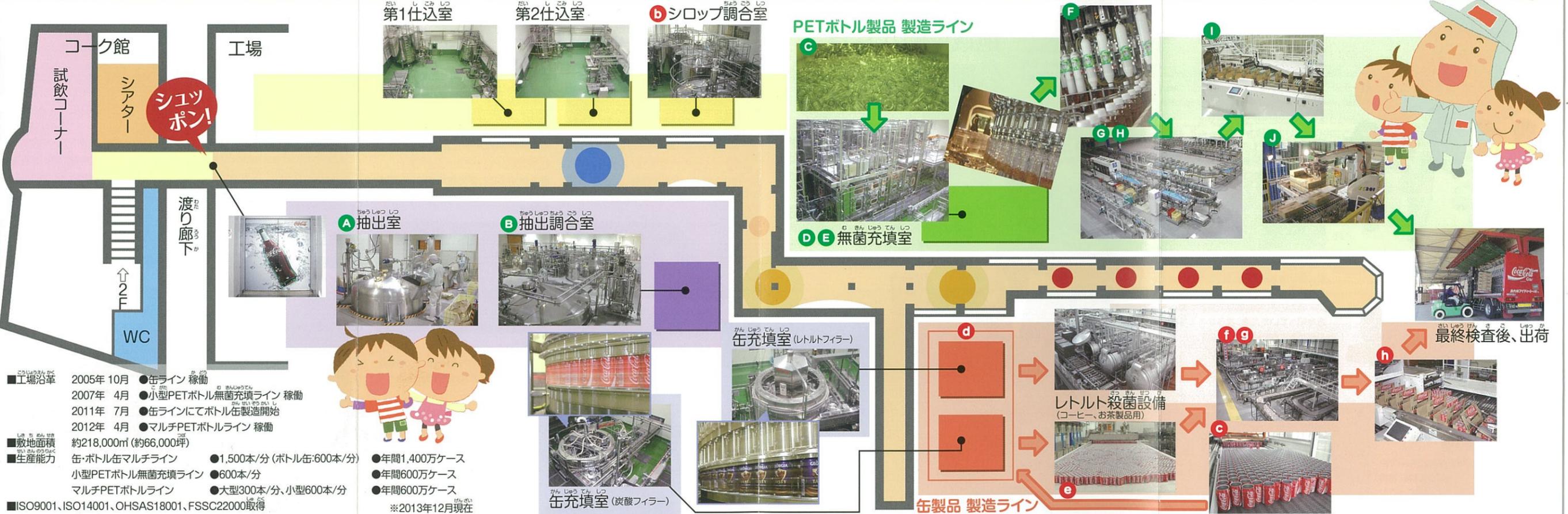
工場見学終了後は、コカ・コーラ社製品のご試飲をお楽しみいただけます。



コカ・コーラウエストグループ
コカ・コーラウエスト株式会社
コカ・コーラウエストプロダクツ株式会社



工場内見学ツアー案内



Q&A 気になること 聞いてみよう!



Q質問 コカ・コーラの始まりはいつ頃ですか?

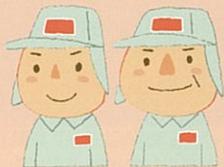
A 1886年(明治19年)のある日、ジョージア州アトランタでまったく新しい飲みものが誕生しました。生みの親は薬剤師のジョン・S・ペンバートン博士です。飲み物の研究を行っていて、このシロップの誕生となりました。その後、ソーダファウンテンで飲み物として販売が始まり、通常ならば水で割って出す飲み物を、うっかり水と炭酸水をまちがって作ってしまったところ、これが大好評。以来、どの店でも「コカ・コーラはさわやかに炭酸割りで」がきまりになったのだとか。

Q質問 コカ・コーラやコカ・コーラ ゼロは黒い色をしています。あの色は何から作り出すのですか?

A コカ・コーラやコカ・コーラ ゼロの独特の色はカラメルの色です。カラメルは天然の着色料としてプリン、ソース、クッキー、清涼飲料、アルコール飲料、乳飲料などに広く使用されています。

Q質問 どうして、ここに工場が出来たのですか?

A えびの市は、南九州への交通アクセスが大変良い場所です。工場周辺は自然が豊かな場所で、清涼飲料水に欠かせない地下水が豊富なことから、この場所が選ばれました。



Q質問 「プラントボトル」とはなんですか?

A 「プラント」とは英語で「植物」を意味しており、植物由来素材を一部(5~30%)に使用した次世代型PETボトルということを表しています。素材の一部を植物由来とすることで、非再生資源である石油への依存を低減し、かつ、今までのPETボトルと同様に既存のPETボトルリサイクル工場で100%リサイクルが可能です。

いろはす I LOHAS. 霧島連山の麓 えびのの自然が育んだ天然水

「おいしい」と「環境にいい」を両立した天然水「いろは・す」。



1 充填機
容器は、国内最軽量(555ml、12g)に加え、石油素材の使用を減らしたプラントボトルを採用。



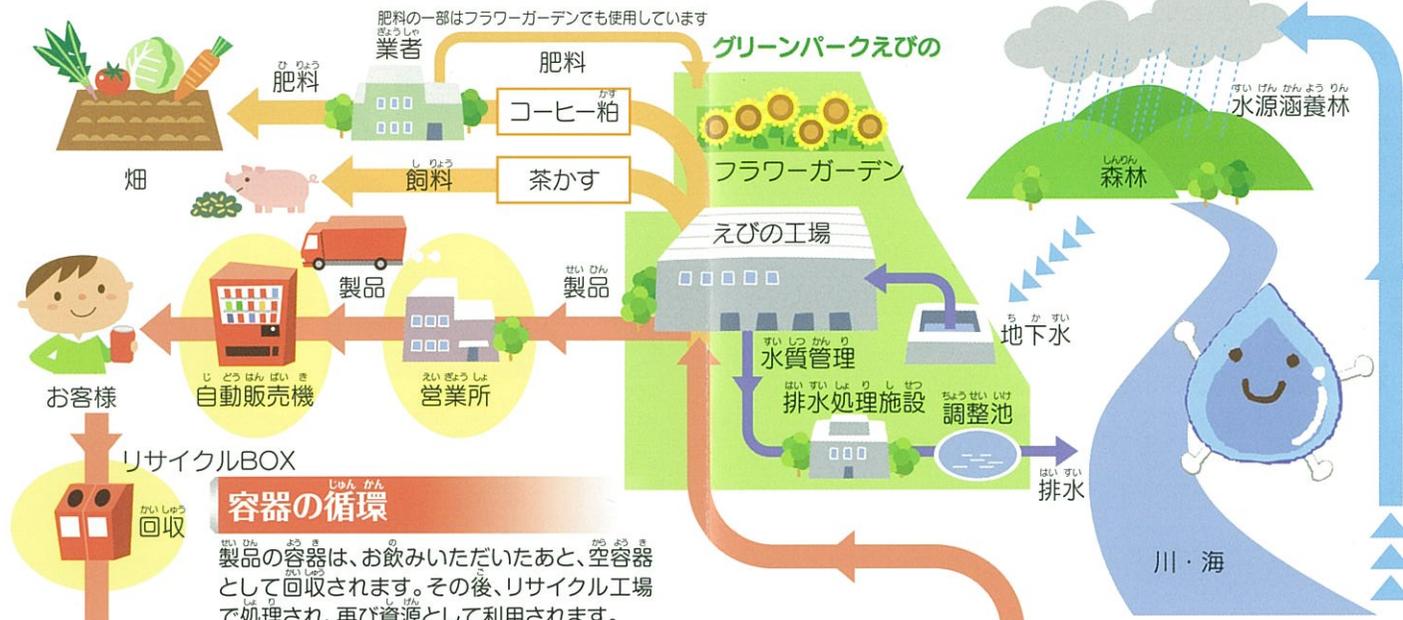
2 回-ルラベラー
ラベルは、薄くてはがしやすく、サイズも小さくしました。自社従来製品に比べ、樹脂使用量や製造エネルギーの削減効果があります。

★国内7箇所の採水地のひとつが、ここえびの市です。
★日時によっては、いろは・すの製造工程をご覧ください。だくことが出来ます。

資源を大切に、次世代に美しい自然を残します。

茶・コーヒーかすの流れについて

工場から出るゴミのほとんどは、コーヒーやお茶のかすです。これらは、業者を通じて100%リサイクルし、肥料や家畜の飼料として再利用しています。敷地内のフラワーガーデンでもこの肥料を使ってきれいな花を咲かせています。



水資源の循環

水は自然循環の中で生み出される貴重な資源です。その水を大切に使うことで製品をつくり、きれいな水として川にもどしています。また、それをはぐくむ水源涵養(植林活動)にも取り組みます。

コカ・コーラウエストグループの想いは、「飲料ビジネスを通じて、人と地域に貢献する」こと。その行動として、次世代を生きる子どもたちのために「資源を大切に」システムをつくっています。

